

〔『法学新報』第29卷3(328)号 大正8年3月5日〕

○中央大学実業講話会 去月九日午後三時より中央大学大講堂に於て実業講話会を開催す此日雪解け後の泥濘にも拘らす会する者来賓三十五名在学生百数十名の盛況に達し寒氣凜烈の中に熱心なる来賓有志の講話あり皆実社会の活事実に付き感想と理論とを加へ青年学生には有益にして教訓を兼ねたる活教育たらすんはあらす演題左の如し

- | | | |
|-------------|-----------|-------|
| 一 製麻業に就いて | 日本製麻会社員 | 日永悌三氏 |
| 一 メタル事業に就いて | 日本メタル製作所員 | 新田法教氏 |
| 一 偶 感 | 本学講師 | 松浦 要氏 |
| 一 正確に且つ巧みなれ | 村井銀行検査役 | 平山 華氏 |
| 一 苦学より現在まで | 武田割引銀行頭取 | 武田 明氏 |
- 右終りて余興に移り田邊南龍の講談メ友等の浪花節其他琵琶の弾奏三曲合楽と興を添へ晩餐と共にし歓談場裡に親睦の意を温め中央大学の万歳を三唱し散会したるは午後八時過ぎなりき尚ほ当日本会の為めに寄附せられたるは武田明、中口末松、久米良作、古橋新、杉山虎雄の諸氏にして茲に深く感謝の意を表す

(委員報)